

心の相続

一般社団法人「ささやかなお葬式を考える会」
全国相続協会相続支援センター松本新町 仏事 相続 相談室

蔵エンタープライズ

代表 円満相続遺言支援士 板倉富男



その女性は数年前にご主人を亡くし、ペットの猫と暮らしていました。私のところに連絡があったのは、その猫が亡くなったときでした。

「相談したいことがあるのですが」その方は塩尻市の方だったので、きつと市がペットの火葬を受け付けないことでお悩みなのだろう（松本市の火葬場はペットも受け付けています）、そう思ったものでした。が、違いました。

「主人が亡くなったときは泣けなかったのに、猫ちゃんが死んだときは涙が止まらない。私は薄情なのでしょうか」

それが相談の内容でした。言い忘れていましたが、その女性はご主人と仲が悪かった訳ではありません。実は、私のもとにはこうした相談は結構あります。しかし、まずは上げておきますが、泣けないのは薄情だからではありません。ただ意味のない会話が足らなかつただけです。繰り返しますが「意味のない」会話の不足です。

想像してみてください。長年連れ添う夫婦ほど、当たり前のこと口にしなくなります。しかし、例えば相手がペットの猫なら「今日

もかわいいね」「あら、大きなあくび」と、そこにはあまり意味のない言葉を毎日繰り返しますよね。

実は、これが非常に大切なのです。仮に会話の中身がなくても、こうした言葉のやり取りをすることはとても重要なことなのです。人は、日常生活の中では日常生活を思い出す生き物だからです。

そもそも、いくら長く一緒に暮らしていても、お互いの全部を理解することは不可能です。また、ひよつとすると意味がないと思われる言葉には、とても大きな意味が隠れているかもしれません。

実際、葬儀やお墓、相続については、そうしたことがよくあります。話し手も気付かずに、自分の気持ちを世間話にしています。注意深く聞く必要はないでしょうけど、気付いてあげられたら嬉しいですよ。

というわけで、会話に深い意味を「求める」のはやめませんか。言葉で人と「つながり」ませんか。

そして、そんな中で葬儀やお墓、相続のことで不安に思うことがあれば、是非ご相談ください。私も含めて、信州には相談窓口はたくさんありますから。

我が家もひとつではなくなった

— 新町に相続等について無料相談室設立しました —
資格者でなければお答えできない案件は無料で相談できる専門家をご紹介します。

【11月の主な相談事例です】

- ★樹木葬・散骨についてのご相談。
- ★お墓を一つにするには…お墓を閉じるには…
- ★「家族葬」を考えていますが、やり方、知らせ方など。費用など…
- ★遺産分割ができませんが、預貯金だけで引き下ろせませんか？
- ★家族の仲が良く、相続の話はなかなか切り出せないのですが…
- ★公正証書遺言書を作成したが、変更したい…



相談内容	曜日	時間（予約制）
■ 相続全般	毎週水曜日	AM9:30 から PM5:00
■ 財産に関すること	毎週木曜日	AM9:30 から PM5:00
■ 遺言書・人間関係	毎週金曜日	AM9:30 から PM5:00
■ 葬儀・お墓・お寺	毎週土曜日	AM9:30 から PM5:00

全国相続協会とは、さわか福祉財団理事長堀田力先生や新老人の会代表世話人日野原重明先生のご指導を受け、争いがない健全な社会を作る運動に参加する全国に214の相談室を持つ専門家集団です。



新町相談室
板倉富男